

2018年5月30日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

小千谷市との『地域防災力向上に関する連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、小千谷市の地域防災力のさらなる向上を図るため、小千谷市（市長：大塚 昇一）と『地域防災力向上に関する連携協定』を5月30日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・小千谷市は、地域住民・企業・行政機関と連携し、市民参加型の総合防災訓練の実施などを通じて、市民の防災力向上に取り組まれています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、迅速な保険金のお支払や防災・減災に貢献するため、ドローンを活用した被災情報の収集や、平常時における防災力向上の取組みを、地方自治体と連携して行っています。
- ・このたび、損保ジャパン日本興亜が、小千谷市へ防災・減災に関する知見を提供し、双方が連携して地域に根ざした取組みを行うことで、小千谷市の防災力向上に寄与できると考え、協定締結に至りました。

2. 協定の目的

小千谷市と損保ジャパン日本興亜は、平時における市民の防災意識の啓発や、市の施策への協力と災害時における対応などで連携し、小千谷市の地域防災力の向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 災害時における、損保ジャパン日本興亜が所有するドローンによる情報収集に関すること
- (2) 小千谷市が行う防災訓練、防災に関するセミナーおよびイベントへの参加に関すること
- (3) 市民や企業などへの防災意識の啓発、および防災知識の普及に関すること
- (4) 市民の地震保険の加入促進に資する情報提供に関すること
- (5) その他、防災、減災および災害対応における相互協力に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も小千谷市と連携し、地方創生のサポートを支援していきます。また、代理店関係者にも本協定について周知し、地域防災力向上や、安心して暮らせる安全な地域社会の実現に貢献していきます。

以上